

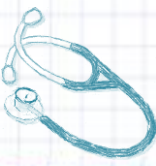


横浜市立大学医学部YDC

Yokohama Dream Catchers

横浜市立大学医学部医学科5年
副代表 村松優成

YDCについて



- 小・中学生向けに訪問授業を行う**ボランティア**部活
- 医学部の学生約70名
- **医療への関心**を高め、
適切に**医療機関**を利用してもらいたい！
- 武部医師の掛け声により活動開始

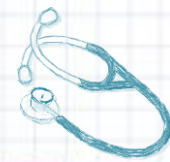
授業内容…

- キャリア教育
- 医療教育
(医療機関の使い分け、
からだの仕組み、
感染症など)

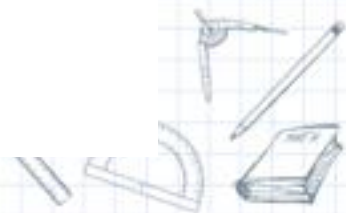
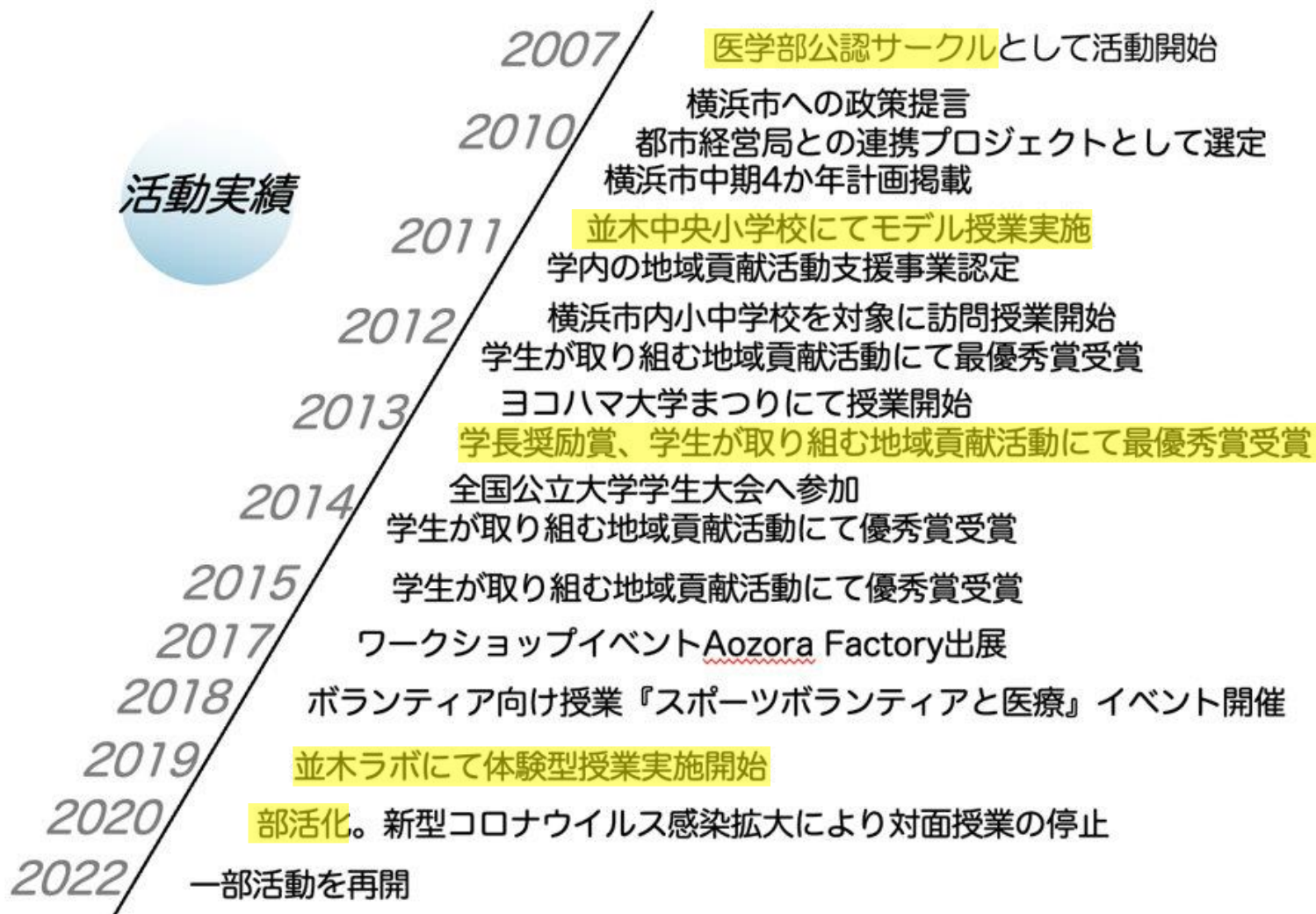




現在の活動までの変遷



活動実績



今年度の活動状況



- **訪問授業(5回)**

地域の小・中学校
での授業



- **並木ラボ(2回)**

地域の公共施設での授業



- オープンキャンパス(2回)

- エクステンション講座(1回)

- ブラックジャックセミナー(1回)





利用者の声



【小学校A】

- ・身体の仕組が面白かったから2時間続けてじゅぎょうしてもいいと思う。
- ・やったことない体験ができて、体のことや医学部に興味が湧いた。

【小学校B】

- ・友達と医学についてたくさん話せたので医学への関心が深まった。
- ・身近な興味が、自分の夢へつながることが分かりました。私も今日からいろいろなことに挑戦してはっきりとした夢を見つけていきたいです。

【中学校C】

- ・命を助けるためには大切なことだと思うので忘れないで他の人に発信したいと思いました。
- ・道ばたにたおれている人がいたら、今日学んだことを生かして、人の役に立ちたいと考えました。ありがとうございました。





YDCの強み



①医学生ならではの活動

- ・距離が近いから接しやすい
- ・医学を学んでいる自分たちだからこそ、何が面白いかわかる
- ・医療器具を用いた実践的な体験授業もできる

②部員の特徴

- ・子どもが好き
- ・活気あふれる(兼部多い)
- ・より良い授業をするための研究を欠かさない

③内容

- ・誰にでも関係ある
- ・予防医学につながる



⇒YDCにしかできないことがある！！

